



大阪市立天満中学校

「結び」ニュース

教育目標 「自学・自律・思いやり」

天満中学校にかかわるすべてのひとを結ぶ

校長室だより 第173号 令和8年8月28日



8/6 広島 平和記念式典 平和宣言



若い世代の皆さんに提案があります。価値観の異なる人々との国境を越えた交流を深めてください。そうすることで、嬉しさや楽しさ、夢や希望を共有することができます。既に世界の多くの若者が、広島を始め様々な場で被爆の実相を学び、交流を深めています。**皆さんも平和のために日常生活の中でできることを実践し、**自らの思いを発信することで、その行動の輪を広げていってください。 広島市長 松井 一實

8/7 長崎 平和祈念式典 平和への誓い

新聞やテレビでは、毎日のように争いのニュースが絶えません。ロシアとウクライナの戦争は、いまだに終息が見えません。（略）

私は平和とは命を守ること、命とは何よりも優先されるべきものだと思います。

私は残された時間を、**命の限り平和を叫びつづけること、そして戦争が再び起こらないよう、祈り続けること**を、一瞬にして原爆の犠牲となられた、この丘に眠る多くの御霊

（みたま）に誓います。 被爆者代表 本村チヨ子

唯一の
被爆国



私たちの
使命は？



8/15 全国戦没者追悼式



81年間にわたり日本が戦場になったり、戦争に巻き込まれなかったのはなぜ？

遠い国で起こっている戦争が私たちの生活にどんな影響を与えている？

日本だけが平和であればいい？

4回目の空襲では、母親に布団をかぶり、おんぶされ郊外に逃げ、布団の間から空が花火のように見えた記憶が鮮明に思い出されます。市内中心部がほとんど焼失し、翌朝帰って来た時には、わが家もその空襲で全焼しておりました。その後の祖母や母の苦労は大変だったと思います。家庭を守り私を何不自由なく育ててくれた、祖母や母には感謝しかありません。

平和が長く続き、戦争は過去の事と忘れつつある今日、いまだ世界各地では多くの紛争が続いており、私たちのような犠牲者が後を絶ちません。一日でも早く世界の平和が訪れることを願うばかりです。

全国戦没者遺族代表
金森武士

みなさんが大人になっても日本が平和な国であるために、みなさんがすべきことは？



「壁」は成長のチャンス：2学期を乗り越えるためのマインドセット

2学期の「壁」を どう捉えるか

- 「壁は、
乗り越えられる
人にしか
やってこない」



- 困難は「一步大人に
近づいた証拠」
災害や社会の課題、日々の学
習の悩みを「自分事」として考
えることは成長の証です。

- 視点を「嫌なもの」
から「ステップ」へ
目の前の課題を避けたい対象
ではなく、進化のための階段
として定義し直します。

『乗り越える』

一人で抱え込まない勇気



- 「協力して乗り越えた体
験」が一生の武器になる
友達と声を掛け合い、先生や家族を
頼ることで、自分なりの解決策を導
き出せます。



- 悩みや不安を「口に出す」
ことが解決の第一歩
言葉にすることで解決の糸口が見つかり
ます。あなたは決して一人ではありません。

困った時にすぐに利用できる相談窓口



24時間子供SOSダイヤル:
0120-0-78310



SNS相談:
LINE等でも相談を
受け付けています



校内相談:
先生や周りの友達に
声を掛けてください

8/26

身体測定



健やかな成長を祈っています！

保護者・地域の皆様へ

本校教育活動の推進にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。校長室だより「結び」ニュースをご覧いただき感謝申し上げます。ホームページ上での掲載に留めさせていただいておりますが、紙で印刷したものも校長室の前にご用意させていただいておりますので、必要な方はお子様を通じてお手にといただければ幸甚に存じます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

合唱コンクール の練習♪



早くも練習に励んでいます！

エレベーター工事 完了

